

報道関係者 各位

令和4年5月19日

【照会先】

神奈川県労働局 職業安定部 職業安定課

課長 滝沢 勉

課長補佐 白戸 順一

(電話) 045(650)2800

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について

全国の公共職業安定所（ハローワーク）においては、これまでもPDCAサイクルによる目標管理等により業務改善を進め、マッチング機能の強化を図ってきたところですが、平成27年度からはこれを抜本的に見直し、

- ① PDCAサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充
- ② ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表
- ③ 全国的な業務改善に向けた取組の強化

を一体的に実施しています。

このことを踏まえ、神奈川県労働局及びハローワークにおいては、令和4年度の就職件数や充足数等に係る目標値を別添のとおり設定し、その目標達成に向けた取組内容等について労働局ホームページに掲載いたします。

神奈川県労働局及び各ハローワークでは、この目標達成に向けて取り組んでいくほか、中長期的な業務の質の向上や継続的な業務改善を図るとともに、成果や評価結果、業務改善の状況等について利用者にわかりやすく公表することにより、ハローワークに対する信頼感の向上に努めることとしています。

神奈川県労働局における令和4年度マッチング機能の総合評価に係る目標設定等

マッチング機能に関する業務目標【主要指標】

	① 就職件数 (件)	② 充足数 (件)	③ 雇用保険受給者の早期再就職件数 (件)
横浜所	8,390	9,020	4,204
戸塚所	2,970	1,892	1,533
川崎所	3,613	3,434	2,008
横須賀所	2,808	1,926	966
平塚所	2,811	2,237	1,095
小田原所	1,737	1,567	663
藤沢所	4,410	3,360	2,229
相模原所	4,018	3,295	1,834
厚木所	2,775	2,731	1,429
松田所	1,759	1,303	714
横浜南所	1,619	1,460	801
川崎北所	3,836	2,205	2,822
港北所	3,318	3,327	2,788
大和所	2,482	1,763	899
局計	46,546	39,520	23,985

- 「①就職件数」とは、「公共職業安定所の職業紹介により就職した件数」のこと。
- 「②充足数」とは、「公共職業安定所の求人（受理地ベース）の充足数」のこと。
- 「③雇用保険受給者の早期再就職件数」とは、「基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数」のこと。

上記主要指標のほか、マッチング業務の質を測定する指標（満足度）や、地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務として、ハローワーク毎に選定する指標（生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率等）等についても、それぞれ目標を設定し、その達成に向けて取り組む。

目標達成に向けた具体的な取組内容

- ① 就職件数
求職者の希望条件・経験・資格等を正確に把握し、きめ細やかな職業相談及び的確な職業紹介の実施により就職の促進を図る。
具体的には「求職者担当制による求職者支援サービスの積極的な実施」「オンライン職業相談・職業紹介」等により目標達成に向けて取り組む。
- ② 充足数
求人内容を詳細に確認し、求職者から見て分かりやすく魅力のある求人票作りの助言を求人者に対して行うとともに、求人者ニーズを的確に把握し積極的なマッチングを行うことにより求人の充足を図る。
具体的には「未充足求人のフォローアップ」「求人（事業所）担当者制の実施」「就職面接会・企業見学会の開催」等により目標達成に向けて取り組む。
- ③ 雇用保険受給者の
早期再就職件数
雇用保険受給手続き時等においてハローワークの就職支援メニュー等を説明し、早期再就職への意欲喚起を行い、早期再就職の促進を図る。
具体的には「就職支援セミナーへの参加勧奨」「求職者担当者制による求職者支援サービスの利用促進」「求人情報の積極的な提供」等により目標達成に向けて取り組む。

マッチング業務の質の測定する指標【補助指標】

項目	労働局目標値
満足度（求職者）	90.0%
満足度（求人者）	90.0%

地域の課題を踏まえ、特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務に係る指標 （公共職業安定所が特に重点を置く項目として選択するもの）【所重点指標】

項目	労働局目標値
生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%
障害者の就職件数	4,148 件
新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	4,036 件
ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代（35～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	3,498 件
ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	2,441 件
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	2,824 件
マザーズハローワークにおいて、担当者制により就職支援した重点支援対象者の就職率	94.0%
人材不足の分野の就職件数	9,731 件
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	2,758 件

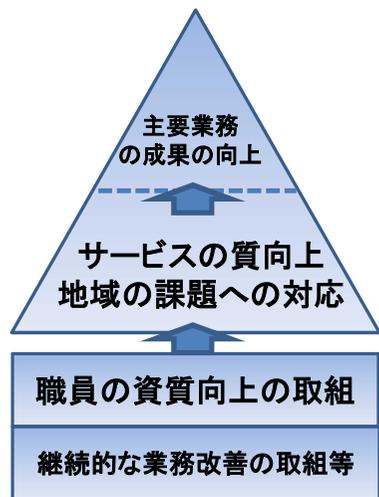
※その他、安定所と労働局が調整し設定する指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横浜公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	8,390件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当者制による就職支援の実施 就職面接会の実施、 ハローワークプラザよこはまの活性化 利用者増加のための効果的な情報発信
	充足数(一般、受理地ベース)	9,020件	<ul style="list-style-type: none"> 事業所画像情報の登録及び求職者の視点でわかり易く魅力ある求人票作りを実施 人材育成を行っている事業所に対し、担当者制を実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	4,204件	<ul style="list-style-type: none"> 求職登録時における的確な意向把握、早期再就職に繋がる支援メニューの提供の徹底、担当窓口への確実な誘導 適切な就職支援プログラムの実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 簡素、迅速な求人申込手続き 各種人材確保支援メニューの周知・案内・説明 求職者が魅力を感じる求人申込書の書き方等についての助言
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 求職者のニーズに沿った就職支援メニューの提供 求職者に必要と思われる就職支援メニューの提案・助言・実施
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体との連携による支援対象者の送り出しの強化 担当者制による就労支援
	障害者の就職件数	694件	<ul style="list-style-type: none"> 就職面接会の実施 チーム支援による就職の促進
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	1,518件	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催 大学等への出張相談の実施 大学等卒業予定者・既卒者就職面接会の開催
	ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者	668件	<ul style="list-style-type: none"> 横浜わかものハローワーク等における求職者担当者制による就職支援 セミナーの実施
	ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	427件	<ul style="list-style-type: none"> 横浜わかものハローワーク等における求職者担当者制による就職支援 セミナーの実施
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94%	<ul style="list-style-type: none"> 求人情報提供の実施 就職支援セミナーの実施
	人材不足分野の就職件数	1,502件	<ul style="list-style-type: none"> 人材不足分野の職種理解を深めるためのセミナーの実施 定期的な面接会の実施 現場・施設等見学会の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	525件	<ul style="list-style-type: none"> 支援対象者の担当者制による就職支援の実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

戸塚公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,970件	・積極的な求人情報提供の実施 ・ミニ面接会の開催
	充足数(一般、受理地ベース)	1,892件	・求人充足会議の充実と紹介部門との連携の強化 ・担当者制と事業所訪問の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,533件	・早期再就職のメリットの周知 ・早期における求人情報提供の実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	・簡素、迅速な求人申込手続き、求人・求職状況、賃金相場など求人条件の設定に役立つ情報や求職者が魅力を感じる求人申込書の記載の助言等の実施
	満足度(求職者)	90%	・各種情報提供や担当者制による就職支援を実施
所重点指標(※)	障害者の就職件数	390件	・ミニ面接会の開催 ・支援機関との連携の強化
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	110件	・高校・大学との連携の強化 ・積極的な求人情報提供の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	191件	・就職氷河期世代歓迎求人確保 ・積極的な求人情報提供の実施
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	244件	・職業訓練への誘導の強化 ・積極的な求人情報提供の実施
	人材不足分野の就職件数	685件	・セミナー、ミニ面接会の開催 ・積極的な求人情報提供の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	193件	・シニア面接会、セミナーの開催 ・高齢者向け求人確保 ・高齢者向け求人一覧表の作成、提供

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

川崎公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	3,613件	<ul style="list-style-type: none"> ・来所者に対する窓口相談への声かけ誘導の強化、求職者ニーズの的確な把握及び課題解決サービスの把握の徹底と実施 ・職務経歴の浅い者、就職活動の浅い者を中心に簡易な応募書類添削等に支援を強化 ・マイページ等への情報提供、職業相談時のプラスワン紹介、面接会セミナーへの誘導等の徹底 ・SNSを活用した各種情報の提供、オンラインによるサービス提供の実施
	充足数(一般、受理地ベース)	3,434件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人担当者制による未充足求人のフォローアップや応募機会の増加を図るための待合フロア等の求人情報掲示(画像情報等)の強化 ・積極的な事業所訪問による、事業所情報の構築 ・業界団体や地方自治体と連携を図り、セミナー付き面接会の実施や企業業界団体を連携した職場見学会付き面接会の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,008件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者ニーズの的確な把握及び課題解決サービスの把握の徹底と実施 ・初回講習会の実施、失業認定日來所時の職業相談で早期就職のメリットを周知し、再就職意欲を喚起するとともに、マイページ等への積極的な求人情報等の提供
補助指標	満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・簡素迅速な求人手続きの徹底、各種人材確保支援メニューの周知・案内・説明、求人・求職状況・条件の相場など求人条件の設定に役立つ情報の提供等の確実な実施
	満足度(求職者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援サービスメニュー周知案内、事業所の詳細情報の収集、応募書類支援、志望・条件設定の情報、助言等の確実な実施
所重点指標(※)	障害者の就職件数	321件	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援機関との連携を強化し、チーム就職支援の積極的な実施 ・雇用率未達成企業への達成指導と相談窓口の支援を連動させた効果的な支援の実施
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	588件	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への積極的に訪問し、連携強化を図り信頼関係の構築の上、情報共有の徹底、就職支援の強化
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた氷河期世代の不安定就労者・無業者数	304件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代対象の限定求人、歓迎求人を量的に確保するため、求人受理時に各種助成金について説明を実施 ・就職氷河期世代の不安定就労・無業者に対する支援に当たっては、一人ひとりの課題に応じ、正社員化の実現等に向けたきめ細かい就職支援の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	224件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員希望求職者に対するマイページ等を利用した求人情報提供 ・職務経歴の浅い者、就職活動の浅い者を中心に簡易な応募書類添削等に支援を強化
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	214件	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談各部門が連携を図り、新規就職者、職種転換が必要と思われる求職者、氷河期世代などの訓練が必要と思われる求職者に対し、職業訓練への勧奨を実施 ・SNSの活用、庁舎内の案内掲示の強化による受講あっせんの強化 ・求職者担当者制によるマイページ等への積極的な情報提供を実施
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口利用勧奨とともに、支援対象者へは就職実現プランを策定し担当者制による積極的な就職支援の実施 ・オンラインを交えたセミナー実施 ・川崎市各区センターの子育てサークルに出向き、マザーズコーナーの利用勧奨の実施 ・SNSを使った支援周知の実施 ・商業施設、区役所等のマザーズ世代の利用しそうな施設へのリーフレット配架による周知協力の徹底

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横須賀公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,808件	<ul style="list-style-type: none"> ・合同面接会、ミニ面接会の開催 ・個人別紹介件数目標の管理 ・積極的な情報提供の実施
	充足件(一般、受理地ベース)	1,926件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の充実と紹介部門との連携の強化 ・わかりやすい求人票づくりとピックアップ求人等の見やすい掲示 ・担当者制と事業所訪問の実施 ・事業所情報の発信
	雇用保険受給者の早期再就職件数	966件	<ul style="list-style-type: none"> ・早期再就職のメリットの周知 ・早期における情報提供の実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の充実と紹介部門との連携の強化 ・わかりやすい求人票づくりとピックアップ求人等の見やすい掲示 ・担当者制と事業所訪問の実施 ・事業所情報の発信
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ面接会の開催 ・求人情報の提供 ・セミナーの開催 ・担当者制による就労支援の実施
所重点指標(※)	障害者の就職件数	171件	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ面接会の開催 ・支援機関との連携の強化
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	237件	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ面接会の開催 ・求人情報の提供
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による就労支援の実施 ・セミナーの開催
	60歳以上の就職件数(全数)	983件	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア面接会の開催 ・高齢者向け求人確保 ・求人一覧表の作成、提供

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

平塚公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,811件	<ul style="list-style-type: none"> ・合同就職面接会、ミニ面接会の実施 ・求職者担当者制により、個々のニーズに応じた一貫した支援サービスの実施
	充足数(一般、受理地ベース)	2,237件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者担当者制による求人充足サービスの実施 ・求職者のニーズに即した魅力ある求人へのコンサルティングの実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,095件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動支援セミナー受講者を、就職支援ナビゲーターに誘導し、個々のニーズに応じた早期再就職のための支援を実施。 ・求職者担当者制により、個々のニーズに応じた一貫した支援サービスの実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・簡素、迅速な求人申し込み手続きの徹底 ・ハローワークにおける人材確保支援サービスの周知
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による就職までの一貫した支援の実施 ・利用者のプライバシーへ配慮した接遇の徹底
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体との緊密な連携を構築した、就職支援の強化
	障害者の就職件数	225件	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援機関との連携を強化し、チーム支援の積極的な実施 ・雇用指導官の実施する雇用率達成指導に連動させた効果的な支援の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労・無業者の就職件数	202件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期歓迎求人確保 ・氷河期世代対象の面接会の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	152件	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア向けセミナー、面接会の実施 ・シニア向け求人確保 ・支援チームによる就労支援の実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

小田原公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,737件	・雇用におけるセーフティーネット機関として、個々の求職者の状況や課題に応じて職業相談を実施 ・ハローワークシステムを活用した職業紹介による再就職の促進
	充足数(一般、受理地ベース)	1,567件	・計画的な訪問等による求人開拓の実施 ・求人票の効果的な掲示、求職者への情報提供等の取り組みの実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	663件	・雇用保険受給者の早期再就職実現のため、職業相談、求人情報の提供、ハローワークシステムを活用した職業紹介を実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	・利用者にとって分かりやすく応募につながるよう事業主に対して求人票の記載内容の提案を図るなどハローワークの強みを生かした付加価値の高いサービスの提供を実施
	満足度(求職者)	90%	・求職者に対し、当所の特色とハローワークの強みを活かした付加価値の高いサービスの提供を実施
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	・生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者及び生活困窮者等に対し、地方公共団体等と連携を図り、自立を目的とした就労支援を実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	112件	・就職氷河期世代における不安定就業者、無業者等に対し、個々の課題に応じた職業相談と関係機関との連携による就職支援の実施
	障害者のチーム支援による就職件数	29件	・支援機関と連携したチーム支援を展開するとともに、さらなる連携強化を図るため近隣の所、支援機関をメンバーとする新たな支援協議会の設置を検討

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

藤沢公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	4,410件	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談窓口への誘導及び求人情報の積極的な提供 ・オンライン職業相談等の実施 ・求職者担当者制による職業相談の実施
	充足数(一般、受理地ベース)	3,360件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の活性化による求人のフォローアップの実施 ・求人者担当制による求人者支援の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,229件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援プログラムの実施 ・初回講習会の実施による就職意欲の喚起
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者担当制による求人者支援 ・求人開拓や求人充足のための事業所訪問の実施 ・エントランスを活用した各種コーナー等の求人の公開
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン職業相談等の実施 ・求人情報の提供 ・担当者制による職業相談の実施
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブスポットふじさわにおける支援対象者の確保及び就職支援 ・地方自治体との緊密な連携による巡回相談の実施
	障害者の就職件数	321件	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援機関と連携した就職支援の実施 ・企業向けチーム支援の実施 ・ミニ面接会や合同面接会等の開催
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	265件	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携による就職状況等の迅速な情報把握 ・担当者制による就職支援
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	283件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代専門窓口におけるチーム支援事業の実施 ・オンライン職業相談等の実施 ・各種セミナー及び面接会等の開催
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による就労支援の実施 ・オンラインによる就職準備セミナーの実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	241件	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による就職支援 ・各種セミナー、就職面接会の開催

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

相模原公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	4,018件	・求人情報の積極的な提供 ・求職者担当者制による相談の実施
	充足数(一般、受理地ベース)	3,295件	・未充足求人のフォローアップ ・ミニ面接会の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,834件	・求人情報の積極的な提供 ・求職者担当者制による相談の実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	・求人者担当者制による支援の実施
	満足度(求職者)	90%	・接遇の向上に向けた職員の意識付けの実施
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	・求職者担当者制による支援の実施
	障害者の就職件数	409件	・支援機関等と連携を密にした、ワンストップ就職支援の実施
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	258件	・求職者担当者制による支援の実施 ・学校等との連携を密にした、就職支援を実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	363件	・求職者担当者制による支援の実施
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	・セミナーの開催 ・ミニ面接会の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	218件	・求職者担当者制による支援の実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

厚木公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,775件	・求職者ニーズに応じた就職支援メニューの実施及び求職者担当者制等による求職者の課題に応じた解決支援サービスの提供の実施
	充足数(一般、受理地ベース)	2,731件	・求職者ニーズを踏まえた求人開拓の実施 ・求人担当者制及び充足会議等による求人者へのフォローアップを実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,429件	・資格決定時及び窓口相談時の就職支援メニュー等の周知による再就職への意欲喚起
補助指標	満足度(求人者)	90%	・求人担当者制等による充足支援の強化 ・事業所訪問による情報収集、信頼関係の構築
	満足度(求職者)	90%	・求職者ニーズに応じた就職支援の実施 ・求職者に寄り添った接遇、きめ細やかなサービス支援の徹底
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	・地方自治体との緊密な連携の構築による支援の強化 ・担当者制による支援を実施
	障害者の就職件数	343件	・支援機関と連携を密にし、就職支援を実施 ・面接会等の実施
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	274件	・求人情報の積極的な提供 ・学校等との連携強化
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	208件	・個別相談や求職者担当者制による求職者の課題に応じた解決支援サービスの実施
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	152件	・受講生に対する積極的な求人情報の提供を実施
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	・出張相談、就職支援セミナーの実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

松田公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要 指標	就職件数(一般)	1,759件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による個別支援の実施 ・マッチングによる積極的な求人情報の提供、きめ細かな職業相談及び職業紹介の実施
	充足数(一般、受理地ベース)	1,303件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人担当者制及び充足会議による求人者へのフォローアップの実施 ・求人者ニーズの的確な把握、積極的なマッチングの実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	714件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援プログラムの適切な実施 ・求職者担当者制による個別支援の実施 ・マッチングによる積極的な求人情報の提供、各種セミナーへの誘導、きめ細かな職業相談及び職業紹介の実施
補助 指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問等による求人者ニーズの的確な把握 ・事業主に対する求人条件の緩和指導、魅力ある求人票作りの為の助言の実施
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者ニーズの的確な把握 ・マッチングによる求人情報の提供、積極的な職業紹介の実施 ・おすすめ求人等の見やすい掲示
所重 点指 標 (※)	障害者の就職件数	120件	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機関との緊密な連携による就職支援の実施 ・面接会の開催 ・障害者専用求人の開拓
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	108件	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチングによる積極的な求人情報の提供 ・相談課程の中で把握した個々の課題に対応した就職支援
	人材不足分野の就職件数	376件	<ul style="list-style-type: none"> ・人材不足分野の求人を対象とした積極的な職業相談及び職業紹介の実施 ・人材不足分野の求人を対象としたミニ面接会の実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

横浜南公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,619件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制によるきめ細やかな就職支援の実施 積極的なマッチングによる求人情報の提供 「求職者マイページ」開設の積極的な案内及び「求職者マイページ」を通じた効果的な求人情報の提供
	充足数(一般、受理地ベース)	1,460件	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議を通じた未充足求人へのフォローアップの実施 求人担当者制による求人充足サービス実施 計画的な事業所訪問の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	801件	<ul style="list-style-type: none"> 認定日におけるマッチング求人情報の提供 求職者担当制によるきめ細やかな就職支援の実施 「確認シート」を活用した求職活動の把握及びフォローの実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議を通じた未充足求人へのフォローアップの実施 求人担当者制による求人充足サービス実施 計画的な事業所訪問の実施
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制によるきめ細やかな就職支援の実施 積極的なマッチングによる求人情報の提供 「求職者マイページ」開設の積極的な案内及び「求職者マイページ」を通じた効果的な求人情報の提供
所重点指標 (※)	障害者の就職件数	169件	<ul style="list-style-type: none"> 支援機関や自治体福祉関係各課との連携及び情報共有による効果的な就職支援 障害者専用求人の開拓 事業所見学会等の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	111件	<ul style="list-style-type: none"> 就職氷河期世代の支援対象者の求職条件及び求人者の人材ニーズを的確に把握した上での効果的なマッチングの実施 支援対象者に対するセミナー・等への参加勧奨、効果的なキャリアカウンセリングの実施等、正社員就職の可能性を高める支援の実施
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	86件	<ul style="list-style-type: none"> 応募可能な求人情報の積極的な提供 求職者担当制によるきめ細やかな就職支援の実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	108件	<ul style="list-style-type: none"> 生涯現役支援対象者に対する求職者担当制の実施 応募可能な求人情報の積極的な提供や各種ガイダンス等への参加勧奨による就職支援の実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

川崎北公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	3,836件	・求職者の希望条件・経験・資格等を正確に把握し、きめ細やかな職業相談・積極的な職業紹介を実施
	充足数(一般、受理地ベース)	2,205件	・求職者ニーズに合った求人のできる限りの確保 ・求人内容・労働条件等の確認、応募条件の緩和を促進 ・求人充足会議の実施し、求職者ニーズの高い求人に対して魅力ある求人になるような記載内容を提案
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,822件	・雇用保険受給手続き時、初回認定日等の機会を捉え、就職支援メニュー等の説明を実施 ・ハローワークセミナーの開催
補助指標	満足度(求人者)	90%	・簡素、迅速な求人申込手続き、求人・求職状況、賃金相場など求人条件の設定に役立つ情報や求職者が魅力を感じる求人申込書の記載の助言等の実施
	満足度(求職者)	90%	・各種情報提供や担当者制による就職支援を実施
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	・地方自治体との緊密な連携の構築
	障害者の就職件数	397件	・各種支援機関・養護学校等との連携の構築による就職支援の強化
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	381件	・求職者のニーズに合わせたマッチングを行い、的確な求人情報の提供による就職支援を実施
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	409件	・担当者制による個別支援を積極的に行い、就職支援を実施
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	・利用勧奨を行うとともに、支援対象者には就職実現プランを策定し、担当者制による就職支援を実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	241件	・担当者制による個別支援やセミナーの参加勧奨等就職支援を実施

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

港北公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	3,318件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による職業相談の実施 ミニ面接会の開催、就職支援セミナーの実施
	充足数(一般、受理地ベース)	3,327件	<ul style="list-style-type: none"> 求人に対する担当者制を実施し、能動的マッチングから充足に至るまでのフォローアップ 求職者のニーズに合った求人の確保
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,788件	<ul style="list-style-type: none"> 初回認定日までの早期における積極的な求人情報の提供 就職支援プログラムの実施 早期再就職のメリット等の説明による就職意欲の喚起
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 求人者が適格な人材を確保できるよう支援するため、求職者が応募しやすい求人内容の設定等の助言の実施 就職面接会や企業見学会の開催
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 担当者制による一貫した職業相談・職業紹介の実施 就職活動のための各種支援メニューの提供
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立支援事業の就職率	63.3%	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体との緊密な連携の継続 担当者制によるきめ細かな個別支援の実施
	障害者の就職件数	306件	<ul style="list-style-type: none"> ミニ面接会の実施 関係機関と連携したチーム支援の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	205件	<ul style="list-style-type: none"> 担当者制による個別支援の実施 就職面接会の実施 就職支援セミナーの開催
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	280件	<ul style="list-style-type: none"> 担当者制による個別支援の実施 求人情報の積極的な提供
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	<ul style="list-style-type: none"> 出張相談等によるマザーズコーナーの利用勧奨 担当者制による個別支援の実施 就職支援セミナーの実施
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	221件	<ul style="list-style-type: none"> 担当者制による個別支援の実施 就職面接会の実施 就職支援セミナーの開催

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

令和4年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

大和公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,482件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による個別支援の実施 面接会の実施 窓口利用勧奨
	充足数(一般、受理地ベース)	1,763件	<ul style="list-style-type: none"> 「求人者担当者制」による求人者支援の実施 開拓求人及び未充足求人へのフォローアップ
	雇用保険受給者の早期再就職件数	899件	<ul style="list-style-type: none"> 就職支援プログラムの適切な実施 就職支援セミナーの参加勧奨 初回講習会の実施
補助指標	満足度(求人者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 他所や外部等への積極的な情報提供依頼 担当者制によるきめ細かな情報提供
	満足度(求職者)	90%	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けた就職支援 接遇の研修
所重点指標(※)	障害者の就職件数	169件	<ul style="list-style-type: none"> 各支援機関と連携したマッチングの推進。 合同面接会の実施
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	122件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による個別支援の実施 訓練終了前後の相談強化
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.0%	<ul style="list-style-type: none"> 重点支援対象者への早期求人情報提供による窓口利用の促進 出張相談・個別支援の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35～54歳の不安定就労者・無業者の件数)	125件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制の実施または個別支援への誘導

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。